

平成20年2月25日

林政審議会施策部会委員から出された主な意見(案)

平成20年2月22日(金曜日)に開催された林政審議会施策部会において、「平成19年度森林及び林業の動向(第1部森林及び林業の動向)」等について委員から以下のような意見が出された。

- ・ 地球温暖化防止対策と森林・林業の関係についてわかりやすく記述すべき。
- ・ 本文中の「安定供給」や「利用間伐」等の意図する内容について、誤解が生じないようわかりやすく記述すべき。
- ・ 国産材需給の最近の変化等について、今回示されている統計上の動きでは表わされない木材産業の厳しい状況を伝えるべき。
- ・ 近年、国産材利用が増加している合板、集成材の動向と併せ、消費量の大きい製材等の動向も伝えるべき。
- ・ 都道府県による独自課税の取組について、それぞれの県が実施している事業の目的や内容についてももう少し記述すべき。
- ・ 森林や林業に対する理解を深めるため、国民の視点も考慮しつつ、可能な限り身近な話題も紹介すべき。